

## WEEKLY REPORT

## SAGA YAMATO ROTARY CLUB

国際ロータリー第2740地区 第1グループ

## 第1112回例会

2017~2018年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー：  
変化をもたらす

RI 会長

イアン H.S. ライズリ (Sandringham RC)  
第2740地区ガバナー  
駒井 英基 (佐賀南 RC)

## 駒井英基ガバナー公式訪問

2017年10月3日 (火)

- ① 開会点鐘
- ② 開会の辞
- ③ 国歌並びにロータリーソング  
「奉仕の理想」
- ④ 四つのテスト
- ⑤ 来訪者紹介
- ⑥ 出席報告、ニコニコBOX 報告
- ⑦ 幹事報告  
会 食
- ⑧ 駒井ガバナー卓話
- ⑨ 閉会点鐘

## 行事予定

月 日	行 事	会 場
10月10日 (火)	1113 回例会	龍登園
10月17日 (火)	外部卓話	〃
10月24日 (火)	1115 回例会	丸美屋
10月31日 (火)	休 会	・・・

## MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

次回例会 10月10日 (火) 12:30~ 龍登園

創 立 1994/2/22  
例会日 毎週火曜日 12:30~13:30  
会場 ホテル龍登園 0952-62-3111  
第4火曜日 18:30~19:30  
会場 炭火焼肉丸美屋 0952-20-7770

会 長 井手浩利 幹 事 川浪正大  
会報委員 古賀くみ子 吉村正則  
事 務 局 佐賀市大和町大字東山田 1857-13  
TEL・FAX 0952-37-9180  
E-mail yamatorc358@juno.ocn.ne.jp

## 来訪者紹介

八頭司 博ガバナー補佐 (小城 RC)  
 池田 安正 様 ( // )  
 古川 博文 様 ( // )  
 圓佛 洋右 様 (大牟田 RC)

## 出席報告

9月12日/メイクアップ2名  
 27名中19名 (免除1名) 73.07%  
 9月19日/メイクアップ1名  
 27名中19名 (免除1名) 73.07%  
 9月26日/メイクアップ2名  
 27名中17名 (免除2名) 68.00%

## 委員会報告

### 牧瀬社会奉仕委員長

富士しゃくなげ湖ハーフマラソン大会  
 /11月19日(日)開催に協力

- 名義後援
- 協賛金
- スタッフ協力、応援  
 (後日、会員に協力要請)



**社会奉仕活動**  
**富士しゃくなげ湖ハーフマラソン 2017**  
 11月19日(日) 8:00~  
 佐賀市立小中一貫校北山校



### 佐賀大和 RC 創立 10 周年記念(2004 年)寄贈の

「道の駅・そよ風館の道路情報サイン」

改修終了!!



2017~18 年度		地区大会		
11 / 18 (土)	12:30~	開会・点鐘 <b>本会議1部</b>	佐賀市文化 会館 (全員登録)	¥10,000
	15:00~	記念講演 櫻井よしこ氏		
(土)	16:50~	<b>本会議2部</b>	マリティピア	¥7,000
	17:50	閉会・点鐘		
	18:30~	記念懇親会		
19 (日)	8:56 ~	親睦ゴルフ 大会	佐賀 クラシック	¥5,000

※全員参加!!

\* 外部卓話 \*

10月17日 職業奉仕委員長・吉岡義治様  
 11月07日 米山奨学生・エムディ、カイユムさん  
 11月28日 米山記念奨学委員長・大家和義様  
 12月05日 社会奉仕委員長・帯屋徹様

### ロータリーの豆知識

⇒ **ロータリー米山記念奨学事業とは**  
 公益財団法人ロータリー米山奨学会(以下、米山奨学会)は、日本のロータリーが協同で運営する奨学財団です。米山奨学会では、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業を行っています。

⇒ **事業の使命**  
 将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。

⇒ **なぜ、外国人留学生支援なのか?**  
 日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい……。1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい……という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」  
 (R 米山記念奨学会史より)